



熊本空港に設置された崇城大学の「空港キャンパス」。完全個室の学生寮も完備



桜美林大学の海外航空実習風景。フロリダ州の訓練施設において免許取得を目指す。最近では女子の志願者も目立つ

パイロット

米国留学または国内だけでも取得可能

10

国際化の進展によって、旅客・貨物いずれも航空需要が年々増加しているにもかかわらず、パイロットが圧倒的に不足しているという。人材ニーズは世界的に高まっており、目指すなら今がチャンスといえるかもしれない。

国内でパイロットを目指すルートは、これまで航空会社の自社養成や航空大学校などに限られていたが、近年になって養成課程を持つ大学が増えてきた。下表のように、米国に留学して飛行訓練を受けた後に免許を取得する大学が多いが、国内だけで取得できる大学もある。いづれにしても大学の4年間で航空機の操縦免許と学士号が取得できるのがメリットだ。

桜美林大学のフライトオペレーション（パイロット養成）コースでは、1年次に英語によるコミュニケーション能力など海外訓練に必要な準備を行い、2年次の学期にフロリダ州の訓練施設に渡る。事業用操縦士免許などを取得して4年次の春学期前に帰国。秋学期から就職活動を進めていく。

一方、熊本県の崇城大学は国内の大学で唯一の「空港キャンパス」を持っており、海外留学なしでパイロットや航空整備士などの資格を取得できる。

パイロット養成課程がある主な大学

大学名	学部・学科・専攻	パイロット免許の取得方法
桜美林大学	ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類フライトオペレーション（パイロット養成コース）コース	米国フロリダ州の訓練施設での訓練を経て免許を取得
東海大学	工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻	米国ノースダコタ大学への留学を含め、4年間の在学期間内で免許取得を目指す
法政大学	理工学部機械工学科航空操縦学専修	法政大学飛行訓練センターを設置。国内で免許を取得
千葉科学大学	危機管理学部航空技術危機管理学科パイロットコース	米国と日本国内で飛行訓練を行って免許を取得
第一工業大学	工学部航空工学科パイロットコース	米国と日本国内で飛行訓練を行って免許を取得
崇城大学	工学部宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻	熊本空港に隣接した「空港キャンパス」で飛行訓練を行って、多発・計器飛行証明までの免許を取得